

令和3年度 倫 理 (50分)

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 2 この問題冊子は20ページである。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 3 試験開始の合図前に、監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に以下の内容をそれぞれ正しく記入し、マークすること。
 - ・①氏名欄
氏名を記入すること。
 - ・②受験番号、③生年月日、④受験地欄
受験番号、生年月日を記入し、さらにマーク欄に受験番号(数字)、生年月日(年号・数字)、受験地をマークすること。
- 4 受験番号、生年月日、受験地が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 5 解答は、解答用紙の解答欄にマークすること。例えば、

10

と表示のある解答番号に対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の②にマークすること。

(例)

解答 番号	解 答 欄			
10	①	②	③	④

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってよい。

注意事項は裏表紙に続きます。この問題冊子を裏返して必ず読むこと。

ただし、問題冊子を開かないこと。

倫 理

(解答番号 ~)

【共通問題】

- 1** 次の文章は、フィリップ・アリエスの『〈子供〉の誕生』を読んだ生徒のレポートである。これを読んで、問1～問2に答えよ。

この本では、中世のヨーロッパでは「子供はいなかった」と主張されています。その理由の一つ目が、乳幼児死亡率が非常に高かったことです。哲学者であるモンテーニュも、「私はまだ乳呑み児であった子供を二、三人亡くした。痛恨の思いがなかったわけではないが、不満は感じなかった」と、述懐しているほどです。そして、子供は死亡率の高い時期を通過すると、すぐに大人と一緒に扱われる「小さな大人」とされていたのです。

「小さな大人」の例をあげてみます。一つ目は服装〈資料〉で
〈資料〉
す。今日では、子供用の服があるということは当たり前のことですが、中世のヨーロッパでは、子供と大人の服装はほとんど差がないものだったのです。



二つ目は、遊びです。服装と同様に、今日では子供の遊びが存在します。しかし、当時は子供がある程度の年齢になると、大人と同じ遊びをし、子供の遊びと大人の遊びが厳格に区別されていませんでした。

中世のヨーロッパでは「子供はいなかった」と主張される理由の二つ目は、家族・家庭のあり方です。中世のヨーロッパでは、子供の教育を担っていたのは、家庭や学校ではなく、他人の家に送り込まれての徒弟修業や奉公でした。このような大人との関わりのなかで、子供たちは知識や技術を身に付けたのです。また、家に戻ってこない子供も多く、親にとっても子供に愛情を抱くということがあまりなかったといわれています。

しかし、15世紀頃から中産階級が、その後も徐々にその他の階級の子供たちが学校に通うようになり、教師から知識や技術を教わるようになります。このあたりから、学校が子供から大人への過渡期^(a)を過ごす場所となっていくのです。さらに、学校に行くようになると、それまで行われていた徒弟修業や奉公も減少していくため、親が子供を手放すことなく、一緒に過ごすという時間が生まれてきました。

また、地域社会の状況も見逃せません。中世ヨーロッパの地域社会は、職業生活、私生活の間に区別が存在しませんでした。家庭の中には、徒弟修業や奉公といった血縁関係にない人が暮らしている場合も多く、家族・家庭は地域社会に対して開かれていました。むしろ、地域社会の一部でもあったのです。

しかし、次第に人々は社会生活、職業生活、私生活をそれぞれ分離させるようになり、家庭は私生活を送る場となっていきます。こうして家族・家庭は友人、顧客、奉公人たちに絶えず介入され、地域社会に開かれた存在から、血縁関係にある者だけから構成される「近代家族」となったのです。そしてこのことが、親が子供に関心をもつことにつながり、子供が保護され、愛される存在となったのです。ここで、今日で言うところの子供が誕生していったのです。

問 1 下線部^(a)子供から大人への過渡期に関連して、この時期の特徴を表している語句として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① モラトリアム ② マージナルマン ③ 第二の誕生 ④ 第一次性徴

問 2 本文の内容に合致するものとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 中世のヨーロッパでは、子供、特に乳幼児の死亡率が非常に高く、その命が危機にさらされる時期を生き抜くと、子供はいきなり大人とされ、大人と同様の扱いを受けることで「小さな大人」と認識されていた。
- ② 中世のヨーロッパでは、子供の服装、子供の遊びが既に存在していた。このことは、子供の発達段階を踏まえたものであり、大人と一緒に服装をさせたり、大人と一緒に遊びを子供にさせたりということは、子供にとってふさわしくないという教育観の表われであった。
- ③ 中世のヨーロッパでは、子供は親元を離れ徒弟修業や奉公に出されていた。そこで大人は子供の立場に立ち、子供の成長にとって必要な知識や技術を与えた。このことが、後の学校教育の基盤となっていった。
- ④ 中世のヨーロッパでは、家庭内に血縁関係のない様々な人々が暮らしていた。そして、そのような多種多様な人々の厳しい教育により、子供は職業生活に関する様々なことを学ぶことができた。ただし、職業生活と私生活の間には厳密な区別があり、家庭で受けた家族の愛情が子供を支えた。

【共通問題】

2 次の文章を読んで、問1～問5に答えよ。

人間の欲望なくして社会の発展はなかったが、私たちは宣伝や広告により欲望が刺激され恒常的な欲求不満の状況に置かれている。消費欲が満たされていく一方で、働き過ぎの問題に代表されるように、休息欲や睡眠欲などといった基本的な欲求が十分に満たされているのかと問われると、必ずしも十分に満たされているとは言えない状況があるだろう。欲望との向き合い方はどうあるべきだろうか。先哲の欲望に対する姿勢をもとに考えてみたい。

古代ギリシアの哲学者プラトンは、美のアイデアへの憧れとしてのエロースのように肯定される欲求がある一方で、欲するままに行動する状態は魂にとって望ましい状態ではなく、A それぞれの部分が自らの徳を実現することによって、魂の正しい状態が成立すると考えた。

^(a)ヘレニズム期の思想家ゼノンは、宇宙や自然を貫く理性に通じる人間の理性によって情念を制御することが大切であると考えていた。情念に動かされることのない状態にこそ人間の幸福があると考えたのである。

儒家の一人である荀子は、「人の性は悪にして其の善なるは偽なり」と人間の本性は「生まれながらに利欲を好む」ものであるとする 3 を説いた。荀子にとって礼とは、人の働きかけがあってこそ完成するものであり後天的に身につくものであった。

一方、^(b)道家の老子や荘子は、老子の「無欲にして民自ら^{ぼく}樸なり」や、荘子の「無欲にして天下足る」という言葉にあるように、為政者の無欲こそが民衆の安心できる生活につながると考えていた。

来世での救済を説く宗教においても、人間が生きていく以上切り離すことのできない欲望について、どう向き合うべきか示されている。例えば、イスラームでは『クルアーン』の中に「アッラーがあなたがたに許される、良いものを禁じてはならない。また定めを越えてはならない。アッラーは、定めを越えるものを^{おも}御愛でにはなれない」とある。^(c)キリスト教にも「人々にしてほしいと、あなたがたの望むことを、人々にもそのとおりにせよ」という一節があるように、これらの宗教では、欲望そのものを否定するものではない。

また、ブッダは、人間を苦しみに導く欲望である煩惱を減することが必要であると考え、そのための正しい修行法として 4 を示した。仏教では、理想の状態である苦の消滅の境地に至るために、諸々の欲望を消滅させることが求められているのである。

人間の欲望を実現したことに伴い、出生前診断や脳死と臓器移植の問題、地球温暖化などの新たに登場した問題もある。人間が欲望を過度に持つことにより生じる問題を見つめ、どのように向き合っていくかは、先哲同様私たちにも課せられた課題であろう。

問 1 文章中の , に当てはまるものとしてもっとも適切なものを、次のそれぞれの①～④のうちから一つずつ選べ。解答番号は ～ 。

- | | | | | |
|--------------------------------|-------|--------|-------|--------|
| <input type="text" value="3"/> | ① 性善説 | ② 王道政治 | ③ 性悪説 | ④ 四端説 |
| <input type="text" value="4"/> | ① 八正道 | ② 五戒 | ③ 四法印 | ④ 知行合一 |

問 2 文章中の に当てはまるものとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 理性が命令をして、欲望がこれを補助し、気概がそれに従い
- ② 欲望が命令をして、理性と気概がその実現に向けて働き
- ③ 理性が命令をして、気概がこれを補助し、欲望がそれに従い
- ④ 欲望が命令をして、理性と気概がそれに対抗して均衡を保ち

問 3 下線部^(a)ヘレニズム期の思想家ゼノンについて、ゼノンの思想の説明として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 数学や音楽を学び、魂を浄化することができれば、不完全な状態を脱し靈魂は不滅のものとなることができる。
- ② 宇宙の根本原理であるブラフマンと、本来的自己であるアートマンが一体であることを悟ることができれば、解脱することができる。
- ③ 自然を支配する理法に従って生きることによって、情念のない理想の境地であるアパテイアに至ることができる。
- ④ 公共の生活から遠ざかり、魂の平安を乱すものになるものを避けることができれば、アタラクシアに至ることができる。

問 4 下線部^(b)道家の老子や荘子について、老子と荘子の思想の説明として正しいものの組合せとしてもっとも適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

ア 常に身を低くして水のように柔和で、人と争わない謙虚な態度をとることが大切である。

イ 道徳的修養に励み己を修めることができれば、人民を感化し治めることができる。

ウ 人の心そのままが理であり、生まれつき備わっている良知を発揮することが重要である。

エ 心を空虚にして、一切の分別を捨ててありのままの自然と一体となることが理想である。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ① アとウ | ② アとエ | ③ イとウ | ④ イとエ |
|-------|-------|-------|-------|

問 5 下線部^(c)キリスト教について、次の文章はキリスト教成立期に大きな貢献をしたパウロの書いた手紙の一節である。この文章を読み取ったものとして適切でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

ところが今や、律法とは関係なく、しかも律法と預言者とに立証されて、神の義が示されました。すなわち、イエス・キリストを信じることにより、信じる者すべてに与えられる神の義である。そこには何の差別もありません、人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる^{あがな}贖いの業を通して、神の恵みにより、無償で義とされるのです。神はこのキリストを立て、その血によって信じる者のために罪を償う供え物となさいました。それは、今まで人が犯した罪を見逃して、神の義をお示しになるためです。…イエスを信じる者を義となさるためです。

…わたしたちは、人が義とされるのは、律法の行いによるのではなく、信仰によると考えるからです。それとも、神はユダヤ人だけの神でしょうか。異邦人の神でもないのですか。そうです。異邦人の神もあります。実に神は唯一だからです。

(「ローマ信徒への手紙」 3章21-30)

- ① 神を信じるという行為にユダヤ人と異邦人の区別はなく、神を信仰する者はすべて救われる。
- ② イエスの死は、人間の罪を贖うもので、このために神はイエスを遣わしたのである。
- ③ 律法を守るのではなく、イエスを信じることによるのみ人は神から義とされる。
- ④ イエスを信じ、五行をしっかりと実践すれば、その見返りとして苦難から救われる。

【共通問題】

3 次の会話文を読んで、問1～問5に答えよ。

先生：「自然」という言葉は、もともと中国古代に起源を持つ語ですが、日本においては「^{おの}自ずから然らしむ」、「あるがままの状態」という意味で用いられてきました。丸山眞男は、世界の神話において語られる宇宙創世を説明する原理として「なる」、「うむ」、「つくる」の三つを取り上げ、日本神話においては基本的には自ずから「なる」というような原理が支配しているとして^(a)います。そして丸山眞男は、この「なる」という思考のパターンが、「自然」という言葉などを伴いながら、日本人のものの考え方の中に執拗^{しつよう}に繰り返しあらわれてきたと言うのです。

ひとみ：当初は外来思想として受け入れられたはずの仏教も、平安以降はこういった日本文化との融合が進みましたね。最澄の天台宗が唱えた、生きとし生けるものはすべて仏になる素質を備えているという「**9**」も、やがて山や川、岩などの自然をも含んだ「山川草木悉皆成仏」というような思想に展開されていきますね。

はな：また鎌倉時代には、親鸞^(b)が、「自然法爾」という言葉で、阿弥陀仏の本願の力は、個人の力をはるかに超えたあるがままの自然の働きであることを示しましたよね。

しのぶ：一方自然といえば、江戸時代、安藤昌益は『自然真営道』の中で、18世紀当時の世の中を、自らは農耕に従事せずに農民に寄生して生きている者が多い「法世」として批判し、「自然世」に立ち帰るべきと主張しました。^(c)

あきら：そういえば、日本人本来の心のあり方を『**10**』などの古代の書に求めた本居宣長は、大和心を、善くも悪くも生まれつきたままの真心として捉えていましたよね。

先生：明治以降は西洋文化が受容されていきましたが、丸山眞男は、「キリスト教的な人格の内面性の倫理が日本の精神的土壌と結びついたとき、それは多くの思想家や文学者において、『世間』との領域的な区別による自我の『私』化の方向に働くか、あるいは『世間』をとびこえた『自然』と自我との合一の方向に働いた(またはその両者が結合した)」と指摘しています。

ともみ：むずかしいですね。でも確かに日本文化では、自分の心情を自然の風物で表現したりして、私たちと自ずから「なる」自然とが融和的、一体的であるという感覚って、結構強いのかもかもしれませんね。

① ひとみ：平安時代の古今和歌集などでは、花鳥風月や雪月花といわれるように、自然を詠みながら一方でそこに特別な感情が込められた歌が多く見受けられますよね。

② しのぶ：夏目漱石は、英語の教師時代に、「I love you.」を「『月が綺麗きれいですね。』ぐらいに訳しておけばいいんだ」と言ったという話がありますね。

③ あきら：そういえば絵画でも、近代西洋文明を受容した明治以降、自然を対象として客観的に捉える風景画や静物画がよく描かれるようになったよね。

④ は な：日本のアニメーションでは、登場人物の思いを、台詞で語らせることなしに、その背景を含めた全体の雰囲気^(a)で表現する、という手法がよくとられると聞いたことがあるわ。

先生：そうですね。いずれにせよ、西洋近代の物心二元論的な思想から発展した客体的な「自然」観とは異なり、日本人にとっての「自然」とは、精神的に極めて特別な意味や役割を担っているものであるということですね。

問 1 会話文中の , に当てはまる語句としてもっとも適切なものを、次のそれぞれの①～④のうちから一つずつ選べ。解答番号は ～ 。

- | | | | | |
|---------------------------------|---------|------------|-------|--------|
| <input type="text" value="9"/> | ① 治国平天下 | ② 一切衆生悉有仏性 | | |
| | ③ 一期一会 | ④ 東洋道德西洋芸術 | | |
| <input type="text" value="10"/> | ① 武士道 | ② 風姿花伝 | ③ 古事記 | ④ 西洋紀聞 |

問 2 下線部^(a)日本神話においては基本的には自ずから「なる」というような原理が支配しているについて、その具体例としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 。

- ① 日本神話においては、物質を構成する最小単位の粒子の運動とさまざまな作用によって、天地が作られたとされる。
- ② 日本神話においては、初めに唯一絶対の神が存在していたのであり、天地やその他の事物はすべてその神が7日間で作ったものとされる。
- ③ 日本神話においては、カオス(混沌)からガイアが生まれ、そのガイアがさらに天地そのものである神々を次々と生んでいったとされる。
- ④ 日本神話においては、天地が初めて現れ動き始めた時に、^{タカマガハラ}高天原に三柱の神が現れ出たとされる。

問 3 下線部^(b)親鸞について、その思想の説明としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① ^{みづか}自ら称えていると思っている念仏や信心すら、実は阿弥陀仏のはからいによるものであり、この仏の慈悲の力にすがって念仏を称えるべきであるとした。
- ② 自分が優れているわけでもなく他人が愚かなわけでもない、人はみな凡夫であり、争いや対立を避け、調和と秩序を重視しなければならないとした。
- ③ 末法の時代であっても、坐禅と公案に取り組むことによって悟りを得ることができると考え、また禅を興すことが国を護ることにになると論じた。
- ④ 法華經の教えこそが真の仏教の教えであり、このお経に説かれた仏法に基づいてこそ真の仏国土が実現するとして、他宗派を厳しく批判した。

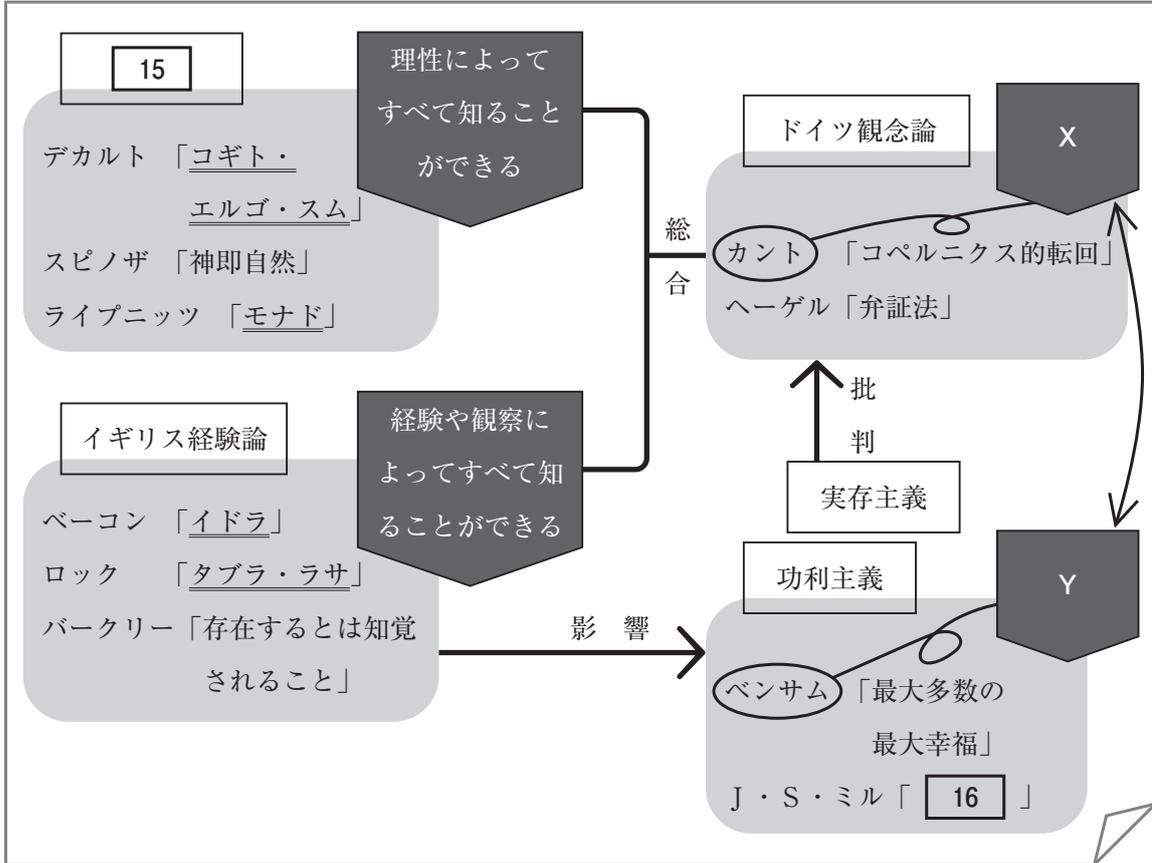
問 4 下線部^(c)自然世について，その説明としてもっとも適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 個人的存在と社会的存在の対立とその相互運動の中に，人間のあり方を見いだす世
- ② 実用的な学問を学んで一身の独立をはかり，国家の独立を守ることを重視する世
- ③ 天が上にあり地が下にあるように，おのずと定まっている身分や秩序に従って生きる世
- ④ すべての人が天地自然の本道である農業に従事し，自給自足の生活を営む世

問 5 ともみの発言の意味を理解し，その具体例について述べている発言として適切でないものを，会話文中の下線部①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

【共通問題】

4 次の図は、生徒が西洋思想の流れの一部をノートにまとめたものである。この図と、それをもとに生徒と友人が話をした下の会話文を読んで、問1～問6に答えよ。



友人：とても分かりやすくまとめたね！

生徒：ありがとう。整理すると流れがつかみやすいんだよ。ねえ、カントの批判主義って分かる？

友人：なんとなくだけどね。カントは、経験論が懐疑論に行きつき、15が独断論に陥ると考えて、それぞれが、人間の認識の仕方的一面しか見ていないことに対して批判したんだよ。

生徒：^(a)理性がすべてでも、経験がすべてでもないとして、経験論と15を総合したんだね。

友人：そう。他にも、カントの動機主義とベンサムの功利主義で、考え方のちがいが示されてるね。

生徒：分かりやすいでしょ。じゃあ、^(b)実存主義がドイツ観念論の何を批判したのか、覚えてる？

友人：もちろん！ 実存主義は、ドイツ観念論の抽象的で形式的な面を批判の対象にしたんだ。

生徒：実存主義は、個別具体の自分、自分がこのために生きている、ってところに焦点を当ててるんだね。

友人：キルケゴールのいう主体的な^(c)真理だね。それを探していく、「倫理」の勉強って深いね！

問 1 図中の **15** , **16** に当てはまるものとしてもっとも適切なものを, 次のそれぞれの①~④のうちから一つずつ選べ。解答番号は **15** ~ **16** 。

- 15** ① 大陸合理論 ② 構造主義
③ プラグマティズム ④ フランス啓蒙思想

- 16** ① 共通の権力がないあいだは, 万人の万人に対する闘争状態にある
② 語り得ないことについては沈黙しなければならない
③ 人間はひとくきの葦にすぎない。だが, それは考える葦である
④ 満足した豚であるより, 不満足な人間である方がよい

問 2 次のア~エは, 図中の4つの二重線部「コギト・エルゴ・スム」「モナド」「イドラ」「タブラ・ラサ」のいずれかの説明である。このうち, 「タブラ・ラサ」の説明としてもっとも適切なものを, 下の①~④のうちから一つ選べ。解答番号は **17** 。

- ア あらゆる事物を構成する究極的要素である分割不可能な実体のこと。
イ 生まれながらの人間の心は白紙の状態であるということ。
ウ 私は考えている, だから私は存在しているということ。
エ 物事を正しく認識することを妨げる偏見や先入観のこと。

- ① ア ② イ ③ ウ ④ エ

問 3 図中の X, Y に当てはまる文の組合せとしてもっとも適切なものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。解答番号は **18** 。

	X	Y
①	行為の善悪は, 結果としての幸福量を増大させるかどうかで決まる	正しい行為かどうかは, 意志が道徳法則に従っているかで決まる
②	正しい行為かどうかは, 意志が道徳法則に従っているかで決まる	行為の善悪は, 結果としての幸福量を増大させるかどうかで決まる
③	最も不遇な人々の生活を改善することにつながる不平等は認められる	個人の所有権や自由を侵すような社会政策は認められない
④	個人の所有権や自由を侵すような社会政策は認められない	最も不遇な人々の生活を改善することにつながる不平等は認められる

問 4 会話文中の下線部^(a)理性に関連して、ホルクハイマーが近代の理性を「道具的理性」と分析したことについて、先生と生徒が次のように話している。次の会話文中の に当てはまる文としてもっとも適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 。

生徒：フランクフルト学派が「道具的理性」と言っているのはどんなことですか？

先生：ホルクハイマーは『理性の腐蝕』のなかで、「自律を放棄して理性は道具となった。…理性は完全に社会過程に結びつけられるものとなった。理性の操作上の価値、人間や自然を支配する上の理性の役割が唯一の基準とされるようになった。」と述べているんですね。

生徒：そもそも理性は、事物の本質を認識する能力であるはずなのに、今となっては何らかの目的を達成するための手段になっていることを批判したのですね。

先生：その通りです。他にも、彼とアドルノの共著『啓蒙の弁証法』のなかで、「技術主義的に教育された大衆がいかなる専制主義の魔力にも進んでのめりこんでいったという謎に充ちた事実のうちに、民族主義的な偏執^{へんしつきょう} 狂^{らйдとう} への大衆の自己破壊的な雷同^{らйдとう}のうちに、またあらゆる不可解な不条理のうちに、現代の理論的知性の持つ薄弱さが明るみになる。」と指摘しています。

生徒：すると、狂気のような社会が生まれるのは、理性に原因があるということですか？

先生：そうです。たとえば、ナチスがおこなったユダヤ人虐殺もそれで説明できるかもしれませんが。本来、理性とは 。けれども、理性が人間を管理するための道具となって、抑圧的な政治体制を生み出した、言い換えれば、理性が野蛮を生み出すと言ってもいいでしょう。

生徒：なるほど、理性が理性自身を吟味^{ぎんみ}しつづける姿勢が求められるのですね。

- ① 全体主義国家がしようとしていることが、正しいか正しくないかを批判的に検討するものであるはずだったのですよね
- ② 全体主義国家の目指す目的にあわせて、それを実現するためのもっとも適切な手段そのものであるはずだったのですよね
- ③ 全体主義国家がしようとしていることが、人類全体の幸福につながるものであると証明するものであるはずだったのですよね
- ④ 全体主義国家の目指す目的にあわせて、自然や人間を管理する手段として機能させるものであるはずだったのですよね

問 5 会話文中の下線部**実存主義**について、次の文章中の **B** ~ **D** に当てはまる語の組合せとしてもっとも適切なものを、下の①~④のうちから一つ選べ。

解答番号は **20**。

実存主義は、「いま」「ここ」にいる人間の具体的で個別的な「私」に着目する思想です。ニーチェは **B** の源流をなした思想家です。彼は「 **C** 」と述べ、人間が生の意味を見失っている原因をキリスト教道徳に見出しました。サルトルは、人間は、まず「存在すること」にはじまり、自分とは何であるかを自らの手で作り上げていく存在なのだということを「 **D** 」と表現し、自己の主體的な選択と決断によって生きることを強調しました。

	B	C	D
①	分析哲学	死への存在	実存は本質に先立つ
②	分析哲学	神は死んだ	本質は実存に先立つ
③	生の哲学	死への存在	本質は実存に先立つ
④	生の哲学	神は死んだ	実存は本質に先立つ

問 6 会話文中の下線部**真理**に関連して、クーンの「パラダイム論」を、ある生徒が次のように説明している。次の文章中の **E** ~ **G** に当てはまる文を下のあ~うから選ぶとき、その組合せとしてもっとも適切なものを、下の①~④のうちから一つ選べ。

解答番号は **21**。

クーンは、科学は究極的な真理に向かって、知識が積み重なって進歩するのではなく、「パラダイム」が断続的に転換していくプロセスなのだと考えます。たとえば、「天動説」と「地動説」で説明すると、次のようになります。

E 。ところが、 **F** 。やがて **G** 。

こうして新しいパラダイム、すなわち知識の枠組みが一定の期間、モデルとなる問いや答えを与える科学的業績となるのです。けれども、それもまた次の新事実があらわれるたびに「揺れ」が生じて新しいパラダイムに塗り替えられていく、知識の枠組みは、いわば革命のように進歩するのです。

- あ 変則事例に解決を与えようとする新理論が形成されて地動説へと転換するのです
 い ある一定のあいだは天動説の考え方によって、天体の動きを説明することができています
 う 観測が進歩していくと、説明が困難な天体の動きがあらわれ、天動説が危機に陥ります

- ① E-あ, F-い, G-う ② E-い, F-う, G-あ
 ③ E-う, F-あ, G-い ④ E-う, F-い, G-あ

【選択問題】(**5** ~ **7** までの3題から2題を選び解答する)

5 次の会話文を読んで、問1～問2に答えよ。

なつき：今回の環境問題のレポートって、なんか難しそうだね。環境問題の中で関心のあるテーマを選び、それについて資料を探して今後の対策を考察するのって。

のぞみ：しかも、自分たちがまず取り組めそうな対策からだなんて。なつきは何を取り上げる？

なつき：実は、一緒に住んでいる祖母が、夏になると「今年の暑さは異常だ。」をここ数年毎年のように繰り返してるんだ。だから、気候変動について調べてみようと思って。祖母から20年や30年前の夏のことを言われてもよくわからないから、手始めに気象庁の過去の気象データを調べて10年ごとにまとめてみたのが次の〈資料A〉、〈資料B〉なんだ。まずは、自分なりに気付いたことを書き出してみようと思ってみたんだけど、のぞみはどう思う？

〈資料A〉 1日の最高気温が30℃以上の真夏日の日数〔各10年ごとに日数を合計〕

期間(年)	札幌	仙台	東京	新潟	京都	高知	福岡	那覇
1960～69	60	204	477	317	706	657	592	818
1970～79	75	185	473	330	641	601	541	712
1980～89	87	120	377	289	629	568	484	893
1990～99	66	187	501	325	699	619	551	973
2000～09	67	183	527	351	778	705	627	1018
2010～19	122	315	579	400	806	675	649	1071

〈資料B〉 1日の最高気温が35℃以上の猛暑日の日数〔各10年ごとに日数を合計〕

期間(年)	札幌	仙台	東京	新潟	京都	高知	福岡	那覇
1960～69	0	2	21	9	119	21	34	0
1970～79	2	3	15	13	113	11	19	0
1980～89	0	3	9	27	82	10	32	0
1990～99	2	7	37	31	160	19	59	0
2000～09	2	5	36	36	186	34	50	3
2010～19	0	15	80	27	238	34	136	2

(〈資料A〉・〈資料B〉ともに <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php> により作成)

のぞみ：なつき、カードの **A** は正しいけど、 **B** は間違っていると思うよ。

なつき：えっ、そうなの？ ありがとう。もっと注意して見ていかないといけないね。ところで、これらの資料を見ると、夏の暑さって祖母の言う通りで、気候変動は身近な問題なのかもって思えてくるよ。この状況に対応しつつ対策を考えていかなければならないんだね。

のぞみ：私たちにはどんな対策が取れるんだろうね。

① なつき：気候変動の原因は温室効果ガスの大気中の増加であり、その全てがエアコンなどの冷媒に使われているフロンガスといわれているよね。だから私たちは古いエアコンでもできるだけ長く大切に使い続け、処分する時にもフロンガスを100%回収してもらい、大気中にフロンガスが漏れ出ないようにするという対策が考えられるね。

② のぞみ：夏がいくら暑いからといってエアコンの設定温度を設定できる最低温度にまで下げるのは、省エネという視点で考えると間違っているよね。エアコンの設定温度をそこまで下げずに、扇風機などと併用しながら上手にエアコンを使うことを、多くの家庭で取り組んでもらえるよう積極的に推奨することも考えられるね。

③ なつき：そういえば、気候変動の原因と地球上の森林減少は密接に関係しているよね。世界各地で森林再生プロジェクトが行われているから、そういう活動への募金活動など何らかの形で応援することも考えられるよね。

④ のぞみ：授業で世代間倫理という考え方を学んだよね。私たちは気候変動やその他の地球環境問題への問題意識を高め、使い捨ての商品を避け長く使えるものを選んだり、環境対策に積極的なお店やメーカーの商品を選んだりするようにして、次の世代の人々の生存が脅かされないような環境を残せるよう行動しないとね。

なつき：自分たちでもできそうな対策って、考えてみると他にもいろいろあるかもしれない。もっと調べてみるよ。

問 1 次の4枚のカードは、〈資料A〉・〈資料B〉を見てなつきが書き出したものである。会話文中の **A** , **B** に当てはまるカードの組合せとしてもっとも適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **22** 。

ア 〈資料A〉を見ると、各都市の2010年～19年の日数が、他の10年ごとの各期間の最少日数の2倍を超えているのは、札幌と仙台である。

イ 〈資料B〉を見ると、1960年～69年と2010年～19年を比べたとき、35℃以上の日数がもっとも増加したのは福岡である。

ウ 〈資料B〉を見ると、日本では南に位置する都市ほど、35℃以上の日数が多くなっている。

エ 〈資料A〉を見ると、全ての都市で2000年～09年または2010年～19年の日数のどちらかが最多になっている。

- ① A アとウ B イとエ ② A アとエ B イとウ
- ③ A イとウ B アとエ ④ A イとエ B アとウ

問 2 下線部 どんな対策が取れるんだろうね ^(a) に関連して、その後に2人が話し合っている部分で、気候変動への対策として 適切でないもの を、会話文中の下線部①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **23** 。

【選択問題】(5 ～ 7 までの3題から2題を選び解答する)

6 次の会話文は、「子供と地域社会」に関するシンポジウムの中の一部である。これを読んで、問1～問2に答えよ。

講師：今回のテーマ「子供と地域社会」について、皆さんの体験をお聞かせください。

西海：私は関西出身ですが、8月23、24日の「地藏盆」を懐かしく思い出します。この日、京都を中心に関西地方では、町内のお地藏さんがきれいにお化粧され、町内の子供たちの名を記した提灯ちようちんが掲げられ、たくさんのお供えで飾られます。「地藏盆」は、子供を守ってくれるお地藏様まつを祀るとともに、子供のすこやかな成長と幸福を祈る行事です。子供たちは2日間、お地藏様の前で大人たちから食事やお菓子、ゲーム、福引きなどのお接待を受けます。

東山：私は東北出身ですが、大みそかの夜には恐ろしい鬼のような面をつけた者たちが包丁なたや鉈なたを持って「泣ぐ子はいねがー」「悪い子はいねがー」と大声をあげて家々にやってきます。子供たちは怯えて泣き出しますが、大人たちは鬼の扮装ふんそうをした者たちを手厚く接待し、酒などをふるまうのです。秋田県男鹿半島の「なまはげ」おがが有名ですが、同様な行事は東北地方から北陸地方、九州地方までひろがっているようです。

講師：子供を手厚く接待するのはともかく、子供を脅すのはどうなのでしょう。

東山：いえいえ、子供が泣き怯えて親に助けを求めると、親たちはこの「なまはげ」たちに「この子は良い子供だから」と訴えて、丁寧に接待して帰ってもらうのです。

司会：なるほど、A ということですね。

南谷：地域の祭礼では、年長の子供が獅子舞の踊り手はやしや囃子手みこしになったり、神輿みこしを担いだり、祭礼のお祝儀集めしゅうぎの手伝いをするなど、子供たちに役割を与えている例もあります。

北川：祭礼だけでなく、日常でも寺社の境内や道の掃除、冬の夜の防火の夜回り、廃品回収など、年齢に応じて子供たちに役割を割り当てている地域もありました。

講師：地域社会が子供に役割を与え、子供の育成に関わっていたということですね。

西海：しかし、そのような地域の伝統行事も変化しつつあるようです。「地藏盆」では地域の少子化もあって昔ほど盛り上がりならず、1日だけの行事に縮小されたところがあります。

東山：「なまはげ」では地域の過疎化が進み、「なまはげ」役の若い男の人が不足して中止した地域もあるようです。

南谷：町内の夜回りや廃品回収といった活動では、少子化とともに子供たちが塾や部活動などで忙しくて、子供の参加が少なくなり、やめてしまったところも多いです。

講師：地域の子供たちが一緒にさまざまな体験をして育つ機会が失われるのは寂しいですね。

問 1 会話文中の A に当てはまる文としてもっとも適切なものを、次の①～④から一つ選べ。解答番号は 24。

- ① 親が「なまはげ」を接待するのを見て、親の誰にも分け隔てない態度に感銘を受ける
- ② 親が「なまはげ」を接待するのを見て、強い者に媚びへつらうような親を軽蔑する
- ③ 親が「なまはげ」から自分を守ってくれるのを見て、親に大きな負い目を感じる
- ④ 親が「なまはげ」から自分を守ってくれるのを見て、親と自分との絆^{きずな}を実感する

問 2 会話文の内容から、地域社会と子供の成長に関する説明として適切でないものを、次の①～④から一つ選べ。解答番号は 25。

- ① 地域社会は、さまざまな活動を通じて、子供たちに誰にも頼らず、何のものにも縛られずに自己の欲求を満たす大人の生き方を学ばせようとしたと考えられる。
- ② 地域社会は、さまざまな活動を通じて、子供たちに地域に受け継がれてきた慣習や伝統を継承させようとしたと考えられる。
- ③ 地域社会は、さまざまな活動を通じて、子供たちに年齢に応じた仕事を与え、子供たちがそれを成し遂げることで自信を持たせようとしたと考えられる。
- ④ 地域社会は、さまざまな活動を通じて、子供たちに家庭や学校とは異なる体験をさせ、他者と協力しあうことの大切さを学ばせようとしたと考えられる。

【選択問題】(5 ~ 7 までの3題から2題を選び解答する)

7 次の会話文を読んで、問1～問2に答えよ。

あきら：11月が近づいてくると、ノーベル賞を誰が受賞するかが話題になるね。ここ数年は日本から毎年のように受賞者が出るのはすごいことだね。

のぞみ：ノーベル賞が発表される前に話題になるイグノーベル賞のこと知ってる？ 1991年に創設された賞だけど、日本人が14年連続して受賞していてこちらが先に話題になるわよ。

みちこ：聞いたことあるわ。役に立つとは思えない面白い研究に与えられる賞でしょう。

ただし：「人々を笑わせ、そして考えさせてくれる研究」に与えられる賞だよ。

あきら：ノーベル賞とイグノーベル賞の受賞者が出ているね。調べてみようよ。

(a)

翌週、あきらが調べてきた1991年から2019年までの国別のノーベル賞とイグノーベル賞の受賞者数上位国についての〈資料A〉と〈資料B〉を見ながら話し合っています。

〈資料A〉 1991年～2019年の国別

ノーベル賞受賞者数上位10カ国

国名	受賞者数
アメリカ合衆国	170
イギリス	39
日本	17
フランス	16
ドイツ	14
イスラエル	10
カナダ	9
スイス	7
オーストラリア	5
オランダ	5

〈資料B〉 1991年～2019年の国別

イグノーベル賞受賞者数上位12カ国

国名	受賞者数
アメリカ合衆国	101
イギリス	27
日本	24
オーストラリア	13
フランス	13
カナダ	11
イタリア	10
オランダ	10
スウェーデン	6
スペイン	5
ドイツ	5
ノルウェー	5

① あきら：1位はどちらもアメリカ合衆国だね。アメリカ合衆国のイグノーベル賞の受賞者数は、ノーベル賞の受賞者数ほど多くはないし、2位のイギリスとの差も小さくなっているね。

② のぞみ：ノーベル賞受賞者数の上位5カ国は、いずれもイグノーベル賞受賞者数も10以上で上位に入っているから、イグノーベル賞の受賞もノーベル賞と関わりが深いと言えるわね。

③ みちこ：ノーベル賞受賞者数の上位10カ国でイグノーベル賞受賞者数の上位12カ国に入っていないのはイスラエルとスイスね。イグノーベル賞だけ入っているのは、イタリア、スウェーデン、スペイン、ノルウェーね。

④ ただし：どちらも2位はイギリス、3位は日本だね。イギリスと日本のイグノーベル賞受賞者数はノーベル賞受賞者数に比べると差が小さく、3位の日本と4位の国の受賞者数の差は、ノーベル賞よりもイグノーベル賞の方が大きいね。

あきら：イグノーベル賞の創設者のマーク・エイブラハムズさんは、連続して受賞者を出している日本とイギリスについて、「多くの国が奇人や変人を蔑視する中で、日本とイギリスは誇りにする風潮がある。それがハッピーな国を生んでいます。世界に誇るべき文化だと思います。」(注1)と語っているそうだよ。

のぞみ：やっぱり「日本とイギリスは似ている」のね。同じ島国だからかな。

みちこ：日本在住のイギリス人記者のコリン・ジョイスさんによれば、「日本とイギリスは似ている」と言うのは日本人だけだそうよ。イギリス人は言わないそうよ。(注2)

あきら：日本やアジアの文化にエキゾチズム(異国趣味)を感じる人もいるのかな。

ただし：そう言えば「倫理」の授業で、パレスチナ人の思想家サイードが、西洋と東洋を対立的に考える枠組みの中で、東洋を異質なものとする見方を **27** という言葉で呼んでいたことを思い出したよ。

のぞみ：人でも文化でもお互いを尊重し合うことは難しいわよね。これからも一人一人の好奇心を尊重し、奇人や変人と思える人に寛容な日本社会であってほしいわね。

(注1) <https://www.japantimes.co.jp/news/2011/10/30/national/media-national>

(注2) コリン・ジョイス『「ニッポン社会」入門 英国人記者の抱腹レポート』p.139 生活人新書 NHK 出版。

問1 下線部^(a)ノーベル賞とイグノーベル賞の受賞者について、会話文中の下線部の4人の発言のうち〈資料A〉・〈資料B〉から読み取った内容として適切でないものを、会話文中の下線部①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **26**。

問2 会話文中の **27** に当てはまるものとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **27**。

- | | |
|--------------|-------------|
| ① コミュニタリアニズム | ② コスモポリタニズム |
| ③ オリエンタリズム | ④ エスノセントリズム |

倫 理

注 意 事 項

1 【共通問題】 から は、必ず解答すること。

解答番号は から 。

2 【選択問題】 ・ ・ の3題から2題を選んで、解答する問題番号の解答欄に解答すること。

解答番号は から 。

3題すべてマークした場合は採点できないので注意すること。

を選択した場合は解答番号 ・ の解答欄に解答する。

を選択した場合は解答番号 ・ の解答欄に解答する。

を選択した場合は解答番号 ・ の解答欄に解答する。